防災・安全

安全・安心に暮らすために

災害に強いまち

防災セミナー

マンホールトイレ
設置訓練

みまもり・災害救援
自動販売機設置

可搬式ポンプ訓練

防災まちあるき

防災意識の向上

住之江区では大和川の氾濫や南海トラフ巨大地震、上町断層帯地震の発生による甚大な被害の発生が想定されています。令和６年８月８日に気象庁より南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され注意が呼びかけられました。突然襲ってくる災害にしっかりと対応するためには、一人ひとりが知識を深め、情報を理解し、日頃から備えることはもちろん、隣近所や地域で助け合える地域づくりが大切です。このため、啓発や人材育成、個別避難計画の作成支援などを通じて自助・近助・共助を高めます。

災害に備える環境整備

災害に強いまちづくりには、自助・近助・共助の力を高めるとともに、ハード、ソフトの両面からまち全体の環境を強化していくことが重要です。このため、津波避難ビル等の避難施設の拡充、防災協力事業者との連携、多文化共生の視点の情報発信、災害発生時の被害想定の分かりやすい周知等の環境整備に取り組みます。

防犯意識の高いまち

ひったくり防止カバー
取付キャンペーン

特殊詐欺被害防止
キャンペーン

交通安全キャンペーン

交通安全教室

防犯意識の向上

住之江区内の犯罪の動向としては、街頭犯罪発生件数は年々減少しているものの、還付金詐欺やオレオレ詐欺といった特殊詐欺の認知件数は増加傾向にあります。このような犯罪は、各自が防犯意識を持ち、日ごろの心がけや適切な対応で被害を防ぐことができます。このため、出前講座や広報ツールを活用した情報発信、警察との連携による各種キャンペーン等を通じて、犯罪発生状況や防犯の知識に関する区民のみなさまの理解を深め、犯罪にあわないよう防犯意識を高める啓発を行います。

犯罪抑止のための環境整備

防犯意識の高いまちづくりのためには、地域住民が協力して防犯活動を推進することができる環境の醸成が大切です。地域住民の意識を高めるとともに、地域の自主防犯活動の促進、地域・警察との連携による犯罪抑止活動の強化など、犯罪が起こりにくい環境整備に取り組みます。

防災・安全 Pickup★

自助・近助・共助の力を高めるには、日頃から備えることはもちろん、隣近所や地域で助け合える地域づくりが大切です。
写真は地域での防災訓練の様子。

大阪市では特殊詐欺被害防止に有効な、「自動通話録音機」を無償貸与しています（貸し出しには条件があります）。

安まちメールで配信があった情報をもとに、巡回強化ポイントを設定し、パトロールを実施しています。
写真は青色防犯パトロールカー。

住之江区広報紙『さざんか』
定期的に防災特集を組んで情報発信しています。
「そういえば私の準備、これで大丈夫なのかな？」
日頃の備えを見直すきっかけになれば幸いです。